

2011/6/11～

今日で、東日本の大震災から3ヵ月がたちました。

被災地では、まだ、まだ困難な状況の中で多くの方々が、必死で立ち上がろうとされています。

「3.11 子ども animo プロジェクト」では、会員さんによる現地でのボランティア活動や、物資支援など、できる人が、できることを、できる限り続けています。

本日は、現地から強い要請のあった下記のことを、HG東日本支部リーダーの志澤さんが運んで下さいます。休みのたびに現地入り(今回で5回目)して、様々な活動をされています。

1. 野蒜小学校

4月に有森代表が野蒜小学校を訪問して、できることをお手伝いしたいとお話をしたところ、学校から、すべてがなくなって、仮校舎でなんとか学校生活を送っていますが、各クラスにTVがあれば、助かります、との依頼を受けて、この度、湊小学校に車を運ぶ際に、テレビ、DVD、を詰めるだけ積んで届けました。

鳴瀬庁舎を借りての教室ですが、ようやく各学年にTVが入ります。ハート・オブ・ゴールドに寄せられた多くの皆さんの善意です。ドイツからの支援もありました。詰めるだけ積んで、学校にお渡しします。志澤さんご苦労様です。



2. 湊小学校避難所

HGのボランティアは、ここで泊めていただいて、活動をしています。震災当初は、車で来られる方も多く、お年寄りの病院通いや、お風呂、買い物など、ボランティアさんをお願いをしていました。ところが、連休明けから、どっとボランティアさんが減少して、車がなくて、とても不便な生活でリーダーの金田さんも困っておられました。

そこで、HGの会員である「carshop.TOM」の山口勉氏が、素敵な車を貸して下さることになりました。ピカピカの新車です。これで、病院やお風呂、買い物、手続きなど出かけられることでしょう。山口さん、ありがとうございました。

